

Question (客観的、具体的根拠を表示せず「No.1」と表示)

- ◆ 当社は、県内の中古車販売店を調査した結果、展示台数が一番多いことが分かったので、「中古車は県内 No.1 の当社へ！」と表示したいのですが問題ないでしょうか？

Answer 「No.1」、「トップ」等、最上級を意味する用語を使用する場合は、その内容及び裏付けとなる客観的、具体的根拠を十分確認した上で、その根拠を明瞭に表示して下さい。なお、客観的、具体的根拠の裏付けとなる資料を保管しておくようにして下さい。

<問題となる表示例>

何について「NO.1」であるのか、
又その根拠が分からない

中古車は県内NO.1の当社へ！

<正しい表示例>

何が No.1 なのかを明瞭に
表示している

中古車は
県内展示台数 No.1*の当社へ！

※〇〇県最大の展示台数 2,000 台
(〇〇年〇月〇日現在時点、自社調べ)

No.1 の裏付けとなる
客観的、具体的根拠を
明瞭に表示している

Hint!

客観的・具体的根拠に基づかずに最上級を意味する用語を使用した場合は、不当表示となります。

【客観的・具体的根拠に基づかない例】

- ①『「最高の品質」の中古車を提供します』と表示したもの
- ②『当社の車は全て「超極上」』と表示したもの
- ③『中古車買うなら「県内最安値」の当社へ』と表示したもの

【理由】

中古車は、使用状況等により 1 台毎に品質が異なり、同一の商品について、品質や価格を比較することが難しく、このような表示をする場合には、その客観的・具体的根拠を示す必要があります。

◎関連条文 規約第13条第2号

(2) 最上級を意味する用語

「最高」、「最上」、「超極上」等の最上級を意味する用語を表示する場合は、その裏付けとなる客観的、具体的根拠を付記する。